

各位

平成21年5月1日

上場会社名 株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
代表者 取締役社長 畔柳 信雄  
(コード番号 8306)

## 業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成21年2月6日に公表した業績予想および普通株式の期末配当予想を、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成21年3月期通期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想の修正

##### (1) 三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結

平成21年3月期通期の連結業績予想を、株価低迷による株式減損の発生等を主因として、下記の通り修正いたします。

	連結経常収益 億円	連結経常利益 億円	連結当期純利益 億円
前回発表予想(A)	59,000	3,500	500
今回発表予想(B)	57,000	800	△2,600
増減額(B-A)	△2,000	△2,700	△3,100
増減率(%)	△3.3%	△77.1%	－ %

##### (2) 三菱UFJフィナンシャル・グループ 単体

平成21年3月期通期の単体業績予想を、子会社からの受取配当の減少を主因として、下記の通り修正いたします。

	営業収益 億円	経常利益 億円	当期純利益 億円
前回発表予想(A)	4,800	4,500	4,800
今回発表予想(B)	3,000	2,450	3,000
増減額(B-A)	△1,800	△2,050	△1,800
増減率(%)	△37.5%	△45.5%	△37.5%

## 2. 平成 21 年 3 月期の期末配当予想の修正

業績予想の下方修正を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、内部留保充実の観点から、平成 21 年 3 月期における普通株式の期末配当予想について、下記の通り修正いたします。

なお、平成 21 年 3 月期における各種優先株式の期末配当予想に関する修正はございません。

	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回発表予想		7	14
今回発表予想		5	12
当期実績	7		

以上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものを参照ください。

(ご参考)

<平成 21 年 3 月期通期業績予想の概要について>

(単位：億円)	三菱 UFJ フィナンシャル・グループ連結		
	[参 考]		
		三菱東京 UFJ 銀行 (単体)	三菱 UFJ 信託銀行 (単体)
[参考] 業 務 純 益 [信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前]	単体合算 8,400 (9,000)	7,100 (7,650)	1,300 (1,350)
[参考] 与信関係費用	単体合算 △3,900	△4,200	300
[参考] 株式等関係損益	単体合算 △5,200	△4,500	△700
内、株式等償却	単体合算 △5,700	△5,000	△700
経 常 利 益	800 (3,500)	△2,000 (△200)	500 (700)
当 期 純 利 益	△2,600 (500)	△3,700 (△1,650)	150 (300)

(注) 括弧内の数値は平成 21 年 2 月 6 日公表の業績予想数値

- 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ連結の経常利益・当期純利益は、株式相場の一段の下落による株式等関係損益の悪化および繰延税金資産の回収可能性を見直したことに伴う評価性引当額の計上を主因に、前回予想を下回る見込みです。

<金融再生法開示債権（グループ銀行単体合算）の見込み>

(単位：兆円)	平成 21 年 3 月末 (見込み)	平成 20 年 3 月末 (実績)	増減
金 融 再 生 法 開 示 債 権	1.18	1.05	0.13
開 示 債 権 比 率 ( % )	1.24%	1.15%	0.09%